



## 学校説明会

6月10日[木] 9:55~12:30  
9月9日[木] 9:55~12:30

\*事前申し込みが必要となります。本校ホームページよりお申し込みください。

\*9:55より参観授業、その後チャペルにて礼拝、説明会を予定しております。

2月26日[土] 9:30~11:30

\*事前申し込みが必要となります。本校ホームページよりお申し込みください。

\*満3歳~5歳(年少・年中クラス)のお子様をお持ちのご家庭を対象とさせていただきます。

## 学校見学会

7月17日[土] 10:00~11:30

\*事前申し込みが必要となります。本校ホームページよりお申し込みください。

\*児童は登校していませんが、校内をゆっくりとご覧いただけます。

## 児童募集要項

要項配布	3月1日[月]~11月19日[金]	
インターネット 出願受付	A・B日程	8月7日[土] 9:00~9月15日[水] 15:00
	B日程	10月2日[土] 9:00~10月22日[金] 15:00
	C日程	10月25日[月] 9:00~11月19日[金] 15:00
書類の郵送受付および窓口受付につきましては、別紙『児童募集要項』をご参照ください。		
面接	A・B日程	9月27日[月]~10月1日[金]
	B日程を10月に 出願の場合	10月23日[土]
	C日程	11月20日[土]
試験	A日程	10月19日[火]
	B日程	10月23日[土]
	C日程	11月20日[土]

インターネットからの出願となります。本校ホームページよりご出願ください。

学校説明会、学校見学会は、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更になる場合もございます。本校ホームページにてご確認ください。



学校法人捜真学院

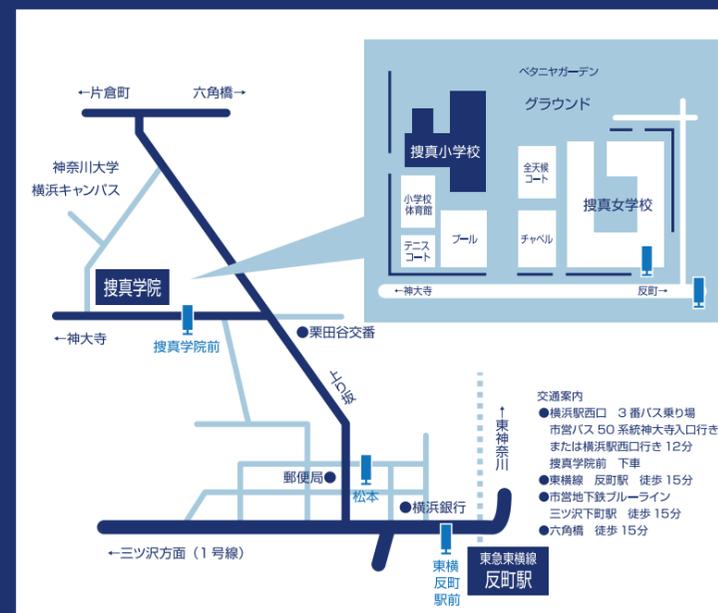
そうしん  
**捜真小学校**

SOSHIN PRIMARY SCHOOL

〒221-8720 横浜市神奈川区中丸8

TEL 045-491-4227

<http://www.soshin.ac.jp/primary/>





## 基本理念

Basic Principles

# 愛され認められ、 愛し認め合う子どもへ

“わたしの目には、  
あなたは高価で尊い。  
わたしはあなたを愛している”  
聖書より



## 神の愛に 基づいた 愛の心の教育

学院長  
中島 昭子

捜真小学校は64年間、捜真学院としては135年にわたり、変わることなく「愛の心の教育」を続けてまいりました。それは、心豊かでバランスのとれた人格形成を行う教育です。豊かな心は、人生を生きていくためにもっとも大切な宝物であり、失われることのない財産となります。自分自身と他者を大切にす思い、与えられているさまざまな恵みへの感謝、平和の実現を求める祈りなどを培う教育こそ、心をはぐくむ愛の教育にほかなりません。

捜真における愛の教育の基盤は聖書です。時代や地域を超えて読み継がれてきた聖書には、私たちに命を吹きこまれた全知全能の神さまが私たち一人

ひとり愛してくださること、御子イエス・キリストは「自分を愛するように隣人を愛しなさい」、「互いに愛し合いなさい」と教えられたことが書かれています。

愛され、認められていると実感するとき、子どもたちは他者を愛し、違いを認めることができる人へと成長していきます。「お友だを大切にしよう」「争いや貧しさ、病気で苦しんでいる人のために祈ろう」「たくさん勉強して、人の役に立つ大人になろう」という願いが生まれるのです。

こうした願い、心の豊かさは、小学校の6年間だけでなく、その先に続く人生をどのように歩んでいくのかを考える際に、揺るがぬ土台となるでしょう。

「真理を捜す」という学校名は、聖書の教える真理を捜し求めるという意味であり、捜真教育は聖書に示されている神の愛に基づいた教育であります。

捜真では児童一人ひとりを神様からお預かりした尊い存在として、日々の教育に当たっています。幼い時にこそ、ご家庭だけではなく、学校という集団生活の場でも無条件に愛され、かけがえのない存在であると認められていることをしっかり伝えていくことを通し、人を愛する人へと育てて欲しいと願っています。

～Trust in God～



捜真がめざすもの  
Perspective of Soshin

勇気を持って、夢を  
描き続ける子どもへ

“この希望は失望に  
終わることはありません”  
聖書より



神を信頼し  
最善の自己に  
忠実な子ども

校長  
新藤 啓二

本校の教育の使命と目標に、学院の第2代校長であり、捜真の礎を築いたカンヴァース先生の言葉が掲げられています。それは、「神を信頼せよ」と「最善の自己に忠実であれ」という2つの言葉です。私たちは、この言葉を捜真教育の精神的な柱として受け継いでいます。「最善の自己に忠実」とは、他者と比べて優劣を感じる生き方ではなく、神様から与えられた「賜物」、自分自身の「良さ」に気づき、それを全力で磨き、愛をもって他者のために用いる生き方を選択することです。

そのために教師は、目の前にいる児童一人ひとりへの理解を深めます。そこから信頼関係が生まれます。

信頼関係があるから、子どもたちはありのままの姿でいられるのです。ありのままの姿の中でこそ、その子自身の良さが輝くのです。

自分自身の良さに気づき、自ら伸ばしていきたいと願う時、子どもたちは驚くべき成長を私たちに見せてくれます。与えられたことに取り組むだけでなく、自ら学びたい、もっと知りたいと思える学習の意欲を生みます。子どもたちの学びは、教師との信頼関係によって始まるのです。信頼関係が、子どもたちの自信を生み、その自信が、夢を描き続ける勇気と力になるのです。

このような教育を行うために、本校では1クラス

30名、1学年2クラスで教育を行っています。2つの教室の間の壁は自由に開け閉めでき、オープンな空間で共に学び合えることも特徴です。教師は子どもたちの良いところをたくさん見つけることができます。そして子どもたちは、お互いの良いところを見つけ、認め合い、友達との信頼関係を築きながら、6年間、一緒に成長していくことができるのです。

捜真小学校での日々を通して、児童一人ひとりが神を信頼し、最善の自己に忠実な子どもとして、世界に放たれる光となることを心から願っています。

～Be true to your bestself～



## 秘めた可能性、驚くような成長

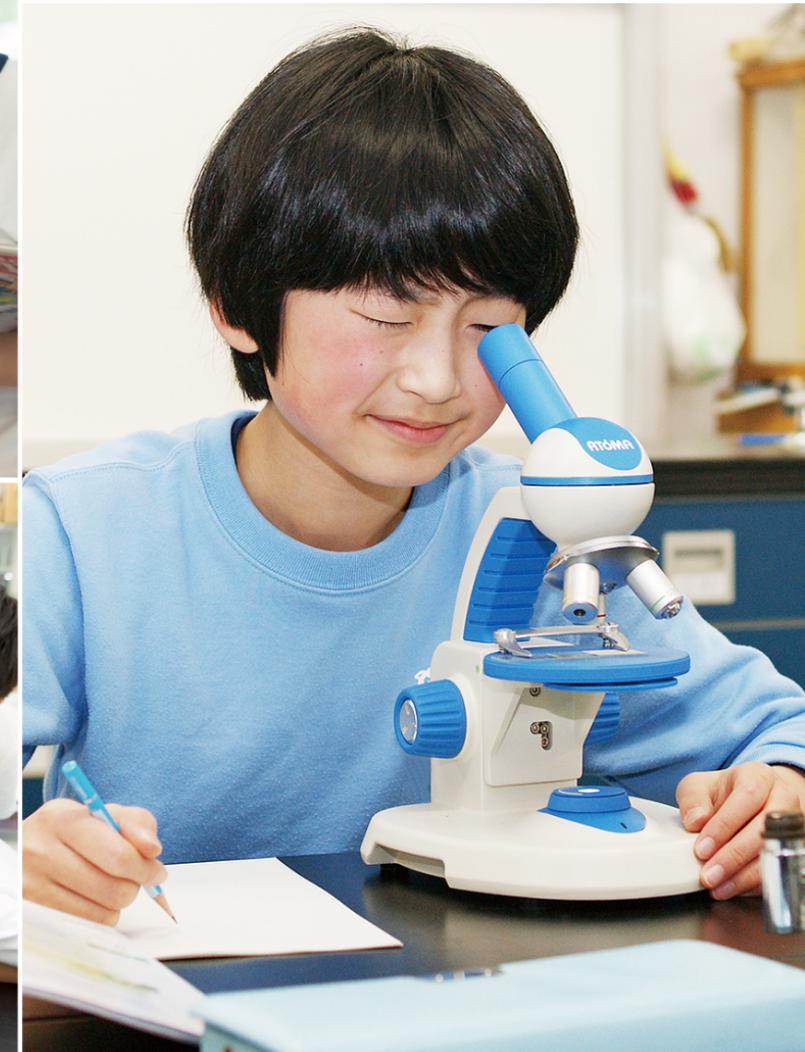
子どもたちは頭の柔らかい時期であり、意欲的に知ることを求めます。また、秘めた可能性がだんだん出てくる時期でもあり、驚くような成長が見られる楽しみな時です。人間のみが持っている向上心を磨いて、多くの知識を身につけられます。

ですから教室は、単なる知識の詰め込みの場ではなく、探究心や自分で答えを見つける楽しみのある学習方法を身につける場なのです。

各教科の学習は、クラス担任教諭による指導と

専科担当教諭による指導をバランスよく組み合わせ、子どもたちが安心して学習する中で、興味・関心が深められることを目指しています。また、情操教育に力を入れ、音楽、造形の学習時間を十分に確保することで子どもたちの感性を豊かにします。

こうして育まれた、自ら学ぶ力と豊かな感性は、子どもたちが本物にふれた時に、より一層確かなものとなるでしょう。



本校では、創造性や表現性を重視して、「図画工作」ではなく、「造形」の時間として学習しています。1・2年生は担任と、3年生から6年生は専科教諭と学び、一人ひとりの感性が豊かに育まれています。



## 本物にふれる感動、学び続ける視線

小さい子どもたちが学ぶところでは、感動する心や、驚く心、発見する心を育てることが肝要です。このことが、学習への意欲（motivation）になるからです。捜真では、小さいときから、本物にふれる、実物から学ぶということを大切に学習を進めています。

また知識（knowledge）に、人生を生きる知恵（wisdom）が加わらなければなりません。知恵は、人との関係の中での経験によって得られる

ものであり、「愛に裏打ちされて、本当に重要なことを見分けられる力」です。ですから、単に小学校だけで終わる教育ではなく、生涯にわたって学び続けていくという長い目を持った教育を行っています。知識に知恵と愛と心とを加え、将来、人の役に立つ大きな人になるよう学びの時間を大切にしています。だからこそ、捜真の子どもたちは、「共に生きる」ことができるのです。

図書室は休み時間にいつでも利用できるだけでなく、全学年週一回の図書の時間があり、たくさん本にふれることができます。小学校での学びが生涯にわたる学習になることを願っています。

1年生から、歌やゲームを通してネイティブの先生とふれあい、英語を学びます。また、5・6年生では日本人英語教師による「読む」「書く」「話す」ことに重点をおいた時間が加わります。



鑑賞会

ファンキー・ファニー・アンサンブル「弦楽器&パーカッション」  
ロバの音楽座「愉快的コンサート」  
劇団かかし座 影絵「長靴をはいたねこ」  
人形劇団瞳座「大どろぼうホッツェンブロッツ」  
「わんぱく寄席」「わんぱく狂言」など  
写真：Pan Pop Paradise「スチールパンの響き」



特別授業

善方裕美先生（産婦人科医）「命の授業」  
ジョージ・ギダウ氏（ワールドビジョン）「ルワンダの子どもたち」  
遠藤秀紀先生（獣医学者）「動物の赤ちゃん」  
石田秀輝先生（地球村研究室）「自然に学ぶ暮らし」  
角田光代氏（小説家・本校卒業生）「NHK よこそ先輩」など  
写真：山崎直子宇宙飛行士特別授業



礼拝奏楽



自動車工場見学



臨海実習



水泳学習（室内温水プール）



## 共に生きることを学ぶ場所

教育の目標の一つは、共に生きることを学ぶことでもあります。人は、一人では生きることができません。特に子どもにとって、同じ年代の子どもたちとの仲間作りは大切です。仲間としての一体感や連帯感、きずなが子どもたちの成長を促します。

けれども、友達関係ができてきますと、問題が起きてきます。他者との関係が深まれば深まるほど、お互いに迷惑をかけ合って、問題や困難にあうこととなります。

しかし、その時、学びも始まるのです。私たちは、お互いに許し合い、受け入れ合い、助け合い、

支え合い、問題を解決していく経験をします。その経験で生きる喜びを知り、感謝の心が育ちます。問題を通して、子どもたちは一回りも二回りも大きく成長するのです。

私たち教職員は、子どもたちに、自分自身もお友達も、すべての人が神様に愛されている尊い存在であると伝え続けます。お互いの言葉に耳を傾け、お互いの思いに寄り添い続けます。そのことを子どもたちは日々の中でしっかりと受け止め、共に生きる喜びを感じながら、成長を重ねていきます。



2年生「はじめてのプログラミング」



3年生「聖坂養護学校との交流」



6年生「キッドウィットネスニュース」

### ベタニヤタイム(1・2年生)

生活科の内容にとどまらず、子どもたちの「これはなんだろう」「不思議だな」という思い、友達との活動が「楽しい」「嬉しい」と感じられる喜び、発見、体験、感動を大切に学習を進めています。

### 総合的な学習の時間(3～6年生)

子どもたちの身近な興味・関心からスタートして、「自己受容」「共に生きる喜び」「学ぶ楽しさ」「創り上げる力」を子どもたちと教師と一緒に学び合います。

## クラブ活動

### ジョイフルタイム

Joyful time

4年生から始まる全員参加のクラブ活動で、子どもたちがアンケートによって半年ごとにどんなクラブを作るか決めることが大きな特徴です。

[主なクラブ]

ソフトボール、サッカー、バスケットボール、テニス、卓球、パソコン、手芸、クラフト、一輪車、演劇 など



ドッジボールクラブ

### 特別クラブ(4～6年生有志)

Special club

毎週木曜日の放課後に行われるクラブ活動で、プライマリーバンド(吹奏楽)、聖歌隊、美術の3つがあります。3年間継続して取り組み、精神的にも技術的にも子どもたち一人ひとりの自信となるように活動しています。



聖歌隊



バスケットボールクラブ



パソコンクラブ



プライマリーバンド



美術クラブ



# 元気いっぱい 目が生き生き

Soshin primary school of the day

## 捜真小学校の1日

### START

#### 下校

帰りのバスは、貸し切りのスクールバスを横浜駅まで運行しています。公共交通機関を良いマナーで利用することは、捜真小学校の児童の大切な学びです。



#### 掃除・放課後

4年生からは、委員会活動(火)や特別クラブの活動(木)があります。



#### 5・6時間目

13:15-14:00/  
14:00-14:45

1年生は5時間目までの授業、2学期からは月・金に放課後遊びができます。



#### お昼休み

12:45-13:15

みんなが大好きな休み時間。たっぷり遊べます。



#### お弁当

12:25-12:45

みんなで楽しくお弁当。お茶当番が活躍します。木曜日はお弁当給食「スマイルランチ」です。



#### 礼拝

8:30-8:50

1日は礼拝でスタートします。  
月・水 → 全校礼拝  
火 → 野外集会  
木・金 → 学年礼拝



#### 1・2時間目

9:10-9:55/  
9:55-10:40

礼拝が終わったら着替えます。1時間目の前には全学年に短時間授業「Study10」があります。



#### 15分休み

10:40-10:55

グラウンド、複合遊具、ベタニヤガーデンで元気よく遊びます。



#### 3・4時間目

10:55-11:40/  
11:40-12:25

元気に遊んだ後は、勉強に集中できます。



ベタニヤガーデン



捜真スカイブルー



ビオトープ



テニスコート



バレーコート



図書室



グラウンド



プール

### 施設紹介 Institution

学校の敷地には、「ベタニヤガーデン」という自然豊かな遊び場や、大型複合遊具のある「捜真スカイブルー」、また、大きな池のあるビオトープがあります。子どもたちはそこで遊ぶのが大好きです。遊びは、子どもたちにとって大切なことです。幼児・初等教育の思想家フレーベルは「遊びこそ自己の内面を自由に表現したものであり、子どもの遊びの中には喜びと自由と満足がある」と言っています。

子どもたちは、遊びの中で想像力を育み、自然の中で鳥や虫の営みからおおらかさを学び、木や草や花の匂いによって清々しい気持ちになります。木登りをしたり、メルヘンの世界に遊びます。子どもらしい、元気いっぱいの姿が見られ、目がいきいきと輝いているのです。



### 制服・ランドセル Uniform・School bag



夏準制服：共通 夏制服：女子 夏制服：男子 冬制服：女子 冬制服：男子



ランドセル

ランドセルは、通学環境に配慮したソフト軽量タイプのオリジナルランドセルです。



感じる成長 輝く姿 育まれる友情

4月 | April

捜真小学校には学習の成果を発表する行事、キリスト教行事、学年を超えた交流行事などがあります。これらは、子どもたちの成長と溢れる命を、そしてイエスさまの愛と恵みを、児童、教職員、保護者が共に感謝する時であり、子どもたちが一段と成長と輝きを見せてくれる時です。

また、1年生から3年生は7月に、4年生から6年生は6月に、静岡県にある「自然教室」にいきます。縦割りの班で3日間共に生活をしていく中で、子どもたちは互いに協力しあい、きずなを深め、帰ってきた時にはより大きくたくましくなった姿を見せてくれます。



1年生歓迎会

4月 | April



卒業記念旅行

5月 | May



1・2年生遠足

7月 | July



4・5・6年生水泳大会

7月 | July



平和を祈る礼拝

10月 | October



スポーツに親しむ会

11月 | November



音楽発表会

11月 | November



学習発表会

12月 | December



クリスマス礼拝

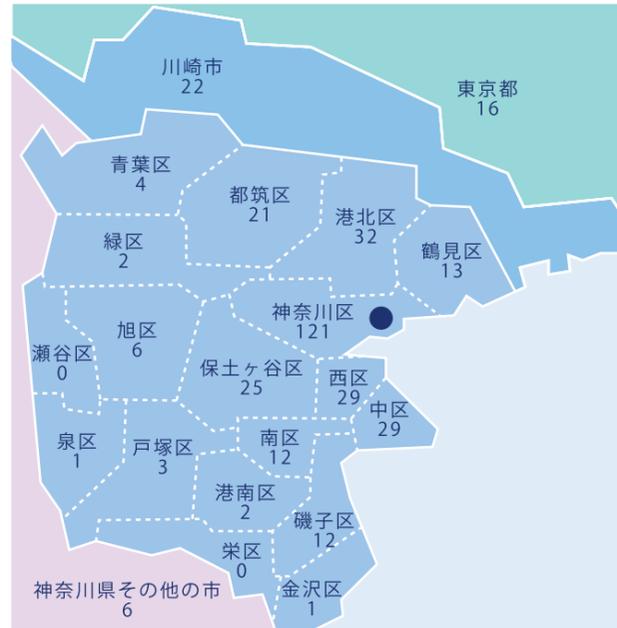
自然教室



## 通学地域・通学班

児童は横浜市だけでなく、幅広い地域から通学しています。下校時には、東横線反町駅、反町、青木橋、横浜駅西口にはスクールバスを運行しています。また、通学経路別の通学班があります。交通機関の乱れや災害時等には、通学班で下校いたします。

1- 徒歩	松本・三ツ沢方面	38名
2- 徒歩	六角橋・白幡方面	14名
3- 電車	東横線	66名
4- 電車	相鉄線	24名
5- 電車	京浜急行線	44名
6- 電車	JR線	52名
7- バス	六角橋より	17名
8- バス	横浜駅東口より	17名
9- バス	横浜駅西口より	35名
10- バス	50系統	11名
11- 市営地下鉄		39名



## 進学指導

本校のカリキュラムは、学習の基礎基本を充実させると共に、児童一人ひとりの能力を十分に高めることができるよう、各教科において検討がなされています。

中学進学に向けて、男子は個人面談や進学相談を通して、それぞれにふさわしい中学校へ進学できるように指導、助言をしています。女子は、多くの児童が捜真女学校中学部へ内部推薦制度により進学しています。



### 主な進学先<男子>

青山学院／浅野／栄光学院／桜美林／学習院／神奈川大附属／鎌倉学園／関東学院／関東学院六浦／慶応湘南藤沢／慶応中等部／慶応普通部／攻玉社／サレジオ学院／静岡聖光学院／逗子開成／聖光学院／中央大横浜／桐蔭男子／桐蔭中等／東京都大附属／桐光学園／藤嶺学園／日本大学／広尾学園／法政二／明治学院／明大中野／山手学院／立教池袋  
 ※関東学院中学、静岡聖光学院中学は、推薦入学試験の学校推薦指定校となっています。

### 主な進学先<女子>

捜真女学校（優先的に内部進学できます）

### 【捜真女学校中学部】

入試説明会・相談会 5・9・11・1月に開催予定  
 詳細は直接お問合せください。

TEL. 045-491-3686 <http://www.soshin.ac.jp>

捜真小学校ご入学をお考えの  
 保護者の方々から頂く

## よくある質問 Q & A

**Q** 入学試験のためにどのような準備をすればいいでしょうか。

**A** 保護者の方々には捜真の教育方針への理解を深めていただくこと、お子様には幼稚園や保育園で楽しく、仲良く過ごしていただくことをお願いしています。詳しくは学校説明会でもお伝えいたします。

**Q** 在校児童の男女の比率はどのくらいですか？

**A** 男子が**40%**、女子が**60%**です。

**Q** 通学時間の制限はありますか？

**A** 制限はありませんが、お子様の体力などに合わせて無理のないようにお考えいただければと思います。**通学時間の平均は45分程度**です。

**Q** 信仰をもたない家庭の子どもでも、入学試験に際して心配ないでしょうか。

**A** 入試の可否に関係ありません。**捜真の教育方針に賛同して下さるご家庭であることを求めています。**

**Q** 入学希望者が参観できる行事はありますか？

**A** 例年10月のスポーツに親しむ会と学習発表会での作品展示をご参観いただいております。2021年度の実施に関しては、本校ホームページにてお伝えいたします。

**Q** 給食はありますか？

**A** 毎週木曜日にお弁当給食「スマイルランチ」をいただきます。その他の日は、ご家庭からのお弁当をいただいております。

**Q** 緊急時の家庭への連絡は、どのようにしていますか？

**A** 学校から保護者の方々の携帯電話・パソコン・スマートフォンのメールアドレスへ、連絡内容を一齐に配信できるシステムを導入しています。また、災害によりメールや電話が繋がらない場合、本校専用サイトに状況を書き込むことにより、保護者、学校間での連絡を取り合うことができるシステムを導入しています。

**Q** 児童への安全対策はどのようにしていますか？

**A** 【大規模地震への対策】本校所在地で震度4以上の地震が発生すると予測された場合、緊急地震速報が全校へ一斉放送されます。  
 【登下校確認メールシステム】児童の登下校の状況を、保護者の方へメールでお知らせします。  
 【その他】校門への警備員立哨・校門への防犯カメラ設置を行っています。

**Q** 放課後のアフタースクールはありますか？

**A** 本校の敷地内にて行っております。週1回～5回のご利用をお選びいただくことができ、長期休みの平日もご利用いただけます。詳しくは学校説明会等でご案内いたします。

**Q** 入学試験について教えてください。

**A** 入学試験は、親子面接とお子様のグループ試験があります。グループ試験には、ペーパーテストも含まれます。日程は裏表紙をご覧ください。A・B・C日程ともインターネットからの出願となります。出願方法は「児童募集要項」または本校ホームページをご覧ください。

## 優しくたくましい人へ

21世紀を担う子どもたちは、「愛の教育、心の教育」を受け、平和を作り出すことに貢献する人でなければなりません。

平和は遠くのことではありません。近く、自分の周りから作り出すものです。私たちは、平和を自分たちの時代だけで終わらせるのではなく、次の世代に引き継ぎ、渡していくことで

る人を育てていきたいと願っています。

捜真で育った心豊かな子どもたちは、人間関係が円満で、社会においてもよい働きができる人になると信じています。神を愛し、他者を愛し、自分を愛すること、この教育が実を結び、世界にそして平和に貢献できる人に成長していくことが私たち捜真小学校の願いです。



地の塩会委員会



命の授業



1886年、横浜山手の外国人居留地。日本で初めての聖書印刷が行われていた印刷所の2階でアメリカ人のバプテスト派宣教師シャーロット・ブラウンが少女7名の教育にあたったのが捜真学院の始まりです。

- 1887 「英和女学校」を設立
- 1891 山手に新校舎が落成  
学校法人「捜真女学校」と改める
- 1910 横浜市神奈川区中丸に移転
- 1957 男女共学の捜真小学校を開校  
自然教室始まる
- 2016 捜真学院創立130周年式典
- 2017 捜真小学校創立60周年式典



卒業式

## 帰ってくる教育 心の拠り所

たくさんの卒業生が里帰りのように学校を訪ねてきます。ありのままの自分を受け入れてもらえる安心感と居場所があるのです。うれしい報告がある時はもちろん、揺れ動く不安定な時に、悩みを抱えて辛い時に、心の拠り所のある人は幸せです。そこから次に向かって生きるエネルギーが湧いてくるのです。マイナス経験をプラスに変えていく心を得ていきます。

真の心の拠り所、自分の帰属するところは、永遠に変わることなく自分を愛してくださる神様であることを大人になってわかる者もたくさんいます。その意味で捜真の教育は、今だけに焦点を当てる教育ではなく、射程距離の長い教育であると言えます。そうした教育こそが、子どもたち一人ひとりの人生の土台を築く大切な6年間になると、信じています。